

## ●カンパニーレンディングとは

カンパニーレンディングとは、政府関係機関の就職者やセキュリティ会社やバス会社といった、フィリピン国内でも給与所得が高く、ID(政府が発行する身分証明書)を所持している就職者に対するローンです。この大元となる各政府関係機関や大手企業と貸付契約を結びます。カンパニーレンディングのリスクヘッジと致しましては、担保として給与振込が行われる銀行口座のATMカード、通帳を現地法人で確保します。そして、給料日毎に現地法人が返済額を受け取り、差し引いた額を給与としてペイマスターが支払います。またカンパニーレンディングで貸付を行う際、最初の貸付の段階で利息分を差し引いた額が貸付額となります。

例) 金利月5%として10,000円貸付を行った場合  $10,000円 - 500円(金利5\%分) = 9,500円$ の貸付(返済額は10,000円)

またもう一つのリスクとして貸付相手が逃げてしまうといったことが考えられます。現地法人が貸付を行うのは上記でも説明させて頂いた通り、政府関係機関の就職者やセキュリティ会社やバス会社といった給与所得が高く、IDを所持している人間のみです。こういった機関に就職できるのはフィリピンでもきちんと大学を卒業した人の中でも極少数です。

貸付額の上限を設けており、高所得を捨ててまで逃げ出すことは考えづらいと言えます。

さらに、もし逃げ出したとしても高所得が見込める就職先にはIDが必要となり、そのIDも政府に管理されているので再就職を行った場合、ペイマスターが迅速に資金回収を行います。